

科目名 Course Name	インターンシップⅢ Internship III				ナンバリング No.	A2-023	
年次	1年	期別	集中(後期)	単位数	1	授業形態	実験・実習
担当者氏名	戸井田 睦美、古川 貴子						
連絡方法	C-Learning で対応。または研究室。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP3, DP4, DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>[概要]医療機関での就業体験を通じ、実践的に病院事務職を学び、理論の応用を自ら考える。職場でのコミュニケーションの必要性和社会人としての基礎力を磨き、働くことの意義や責任を理解しこれからのキャリアデザインを明確にする機会を提供する。</p> <p>[到達目標]医療機関での実習を通して、①医療機関の組織と各部署におけるコミュニケーションの必要性を説明できるようにする。②社会人としての基礎力を身につけ自身のキャリアデザインを構築できるようにする。</p>						
授業の方法	医療機関での実習を行う。実習での学びについて発表を行い、報告内容を共有する。発表について相互評価を行う。						
学習成果	L01						
	L02	職場におけるコミュニケーションの必要性について説明できる。					
	L03	専門職の実習体験を通して、自身のキャリアデザインを設計することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	個別の支援・対応を行う。						
教科書/ 参考図書	資料配布						
履修上の留意点 やルール等	インターンシップⅠ・Ⅱの単位を修得すること。毎日の実習活動の記録及び反省点を実習日誌に滞りなく記載し、担当者に提出すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務 経験	実務経験(職種:病院事務、 職歴:通算 8 年)病院事務としての経験を、医療機関での事務の立場とコミュニケーションの取り方について説明する際に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	実習活動記録の提出期日を守り、自分の考えを論理的にまとめている。		25		
発表	発表内容(十分な考察、発表媒体をわかりやすくまとめている)や発表態度で評価する。		25		
小テスト					
試験					
その他	インターンシップ先による実習評価(5段階)5=50点、4=40点、3=30点、2=20点、1=10点			50	
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、インターンシップの概要
	事前・事後学習	インターンシップ I・II について振り返る。
2	授業内容	インターンシップ事前指導
	事前・事後学習	報告・連絡・相談の手順について確認する。準備物について確認する。
3	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
4	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
5	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
6	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
7	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
8	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
9	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
10	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
11	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
12	授業内容	実習
	事前・事後学習	実習内容、実習目標の達成度、反省点などについて記録する。
13	授業内容	インターンシップのまとめと報告
	事前・事後学習	実習日誌の提出。お礼状作成。報告会の準備。
14	授業内容	インターンシップ体験報告会①
	事前・事後学習	実習日誌の提出。お礼状作成。報告会の準備。
15	授業内容	インターンシップ体験報告会②
	事前・事後学習	実習日誌の提出。お礼状作成。報告会の準備。